

平成22年度

タウンズビル市

友好親善訪問団派遣事業

# タウンズビル市

## 友好親善訪問団報告書



周南市





## あいさつ

周南市では、姉妹都市交流事業の一環として、友好親善と相互理解を深めるとともに、国際感覚の豊かな青少年を育成することを目的に、中高生を姉妹都市へ派遣する事業を行っております。平成二十二年度は、オーストラリア・タウンズビル市との姉妹都市提携二十周年記念事業として、公式訪問団、現地のカルチャーフェスタにて日本舞踊と尺八を披露する、文化訪問団の皆さんと共に、総勢三十五人で、タウンズビル市を訪問しました。

現地では、タウンズビル市長表敬訪問、カルチャーフェスタのパレード参加と、皆さんと共に参加することができ、大変嬉しく思っております。

団員たちは、さまざまな活動を通して、オーストラリアの伝統や文化を吸収するとともに、日本の伝統文化を伝えるなどし、積極的な交流に努めてこられました。この報告書は、こうした団員一人ひとりのかけがえのない貴重な体験や感動をありのままに綴ったものです。

このたび団員として参加された皆さんには、今回の体験で得たことを学校や地域の多くの人たちに紹介していただくとともに、今後の本市の国際交流活動にも積極的に参加、協力され、将来、国際化社会の中で活躍される人になっていただきまますよう期待いたしております。

終わりに、本事業の実施にあたり、タウンズビル市役所や実際に日々の活動プログラムを計画された姉妹都市フォーラムの方々、さらには、団員を温かいおもてなしで受け入れていただきましたホストファミリーの方々から感謝申し上げます。

周南市長 島津幸男



# タウンズビル市について。



## 姉妹都市提携までのあゆみ

当時の徳山市では、「英語圏との姉妹都市交流で一層の国際化を」という、市民の声を受け、昭和62年(1987年)から相手先として、オーストラリアをはじめ、アメリカやカナダなどの諸都市について検討をはじめていました。

こうした中で、平成元年(1989年)に市内の企業を通じ、オーストラリア、クィーンズランド州政府駐日代表から相手都市としてタウンズビル市の紹介がありました。

その後、双方で検討の結果、人口や面積などの都市規模や、温暖な気候、国際的な貿易港を持っていること、また、美しい町並みの近代的な都市であることなど、多くの共通点があることから、協議が急速に進展し、平成2年(1990年)9月30日にタウンズビル市長一行をお迎えし、姉妹都市提携の調印をしました。

平成15年(2003年)4月21日、2市2町が合併して、新しく周南市が誕生した後も引き続き交流を続けることとし、同年10月10日、周南市長一行がタウンズビル市を訪問し、再調印を行いました。

オーストラリア国旗





# Australia Queensland (オーストラリア キーンズランド)

## Townsville

### 市の概要

タウンズビル市は、オーストラリアの北東部に位置する港湾都市で、キーンズランド州では、州都のブリスベンに次ぐ第2の都市です。1870年代に起こったゴールドラッシュにより、都市へと発展してきました。農業や鉱工業で栄える一方、農・鉱産物の積出港として重要な役割を果たしてきました。

1896年当時、約3000人の日本人が真珠貝採取やさとうきび栽培で北部キーンズランドに出稼ぎに来ていたことから、日本政府がオーストラリアで最初の本格的な領事館を開設した都市です。

市街地には、公園や街路樹が整備され、美しい町並みを形成しており、観光施設としては、サンゴの生息する水族館のあるグレート・バリアー・リーフ・ワンダーランドやリゾート基地としてのマグネティック島などがあるほか、世界最大の珊瑚礁があるグレート・バリアー・リーフへの玄関口でもあります。

- 人口／約18万人
- 面積／約3733km<sup>2</sup>
- 言語／英語
- 通貨／オーストラリアドル(AUD)
  
- 時差／+1時間
- アクセス／ブリスベンから飛行機で約2時間  
シドニーから飛行機で約3時間



マグネティック島





平成 22 年度  
Townsville  
友好親善  
訪問団

- |    |  |    |   |
|----|--|----|---|
| 11 | 周南市立太華中学校 3 年<br><b>北村 佳子</b> Kako Kitamura    | 27 | 周南市立富田中学校 2 年<br><b>金子 利吉</b> Rikichi Kaneko    |
| 13 | 周南市立岐陽中学校 1 年<br><b>野田 周作</b> Shusaku Noda     | 29 | 周南市立富田中学校 2 年<br><b>深町 優太</b> Yuta Fukamachi    |
| 15 | 周南市立住吉中学校 1 年<br><b>八塚 晃介</b> Kosuke Yatsuzuka | 31 | 山口大学教育学部付属光中学校 2 年<br><b>東 美樹</b> Miki Azuma    |
| 17 | 周南市立須々万中学校 2 年<br><b>大石 伽奈子</b> Kanako Oishi   | 33 | 山口大学教育学部付属光中学校 2 年<br><b>田邊 斗武</b> Tomu Tanabe  |
| 19 | 周南市立須々万中学校 1 年<br><b>道源 里奈</b> Rina Dogen      | 35 | 山口県立徳山高等学校 1 年<br><b>香田 朱津保</b> Shizuho Koda    |
| 21 | 周南市立周陽中学校 3 年<br><b>中村 希</b> Nozomi Nakamura   | 37 | 山口県立徳山高等学校 1 年<br><b>廣松 直亮</b> Naoaki Hiromatsu |
| 23 | 周南市立周陽中学校 3 年<br><b>室永 佳奈</b> Kana Muronaga    | 39 | 山口県立徳山高等学校 1 年<br><b>長谷部 真世</b> Mayo Hasebe     |
| 25 | 周南市立秋月中学校 2 年<br><b>加藤 享平</b> Kyohei Kato      | 41 | 周南市障害福祉課<br><b>清水 亜希子</b> Akiko Shimizu         |

## 訪問日程

<b>8/18 (水)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 5:30</li> <li>● 10:15</li> <li>● 15:40</li> <li>● 21:10</li> </ul>	周南 福岡 シンガポール	周南市発 (バス) 福岡空港発 (SQ655) シンガポール空港着 シンガポール市内観光 (マーライオン公園等) シンガポール空港発 (SQ235)
<b>8/19 (木)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 6:40</li> <li>● 8:55</li> <li>● 10:55</li> <li>● 11:45</li> <li>● 13:30</li> <li>● 14:45</li> </ul>	ブリスベン	ブリスベン空港着 ブリスベン空港発 (QF970) タウンズビル空港着 タウンズビル市長表敬訪問 市内視察 (キャッスルヒル) カルバリー・クリスチャン・カレッジ訪問、ホストファミリー面会 ホームステイ
<b>8/20 (金)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 8:20</li> <li>● 9:15</li> <li>● 13:30</li> </ul>	タウンズビル	学校プログラム (歓迎式、学校ツアー) 午前の英語レッスン アクティビティ (ドラマ、美術、音楽等) ホームステイ
<b>8/21 (土)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 終日</li> <li>● 16:30</li> </ul>		ホストファミリープログラム カルチャー・フェスタのパレードへ参加 ホームステイ
<b>8/22 (日)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 終日</li> </ul>		ホストファミリープログラム ホームステイ
<b>8/23 (月)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 8:40</li> <li>● 12:20</li> <li>● 13:00</li> </ul>		午前の英語レッスン お別れ昼食会 (空手、折り紙披露) 午後の英語レッスン ホームステイ
<b>8/24 (火)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 午前</li> <li>● 9:25</li> <li>● 11:00</li> <li>● 12:15</li> <li>● 13:50</li> </ul>	シドニー	タウンズビル市出発 タウンズビル空港発 (QF967) ブリスベン空港着 ブリスベン空港発 (QF525) シドニー空港着 シドニー市内視察 (ダーリング・ハーバー地区) ホテル宿泊
<b>8/25 (水)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 午前</li> <li>● 15:15</li> <li>● 20:50</li> </ul>	シンガポール	シドニー市内視察 (オペラハウス、セントメアリー大聖堂) シドニー空港発 (SQ222) シンガポール空港着
<b>8/26 (木)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1:00</li> <li>● 8:10</li> <li>● 9:37</li> <li>● 10:24</li> </ul>	福岡 周南市	シンガポール空港発 (SQ656) 福岡空港着 博多駅発 (ひかり 552 号) 徳山駅着



# 友好親善訪問団の活動のようす

August 18~26, 2010

同行者：清水 亜希子 記

## 8月18日(水) シンガポール観光 (公式・文化・青少年訪問団)



● 第1日目。早朝5時半に周南市役所を出発し、福岡空港からシンガポールへ向かいました。シンガポールでは、乗継の待ち時間を利用して、市内観光(マーライオン公園等)をさせていただきました。その後、オーストラリア・ブリスベン空港へ向けて、シンガポール空港を出発しました。



シンガポール到着



マーライオン

## 8月19日(木) タウンズビル市長 表敬訪問(3団体合同)

● 2日目の午前中、ブリスベンからタウンズビルへ到着。市長表敬訪問をし、歓迎を受けました。青少年訪問団を代表して香田さんが英語で挨拶をしました。多くの関係者の方が出席される前で緊張しながらも、落ち着いて堂々としたスピーチでした。

後日、出席者の方が、「生徒達のお行儀がとても良くて驚いた!」と感心されていたと聞き、団長として誇らしく思いました。



タウンズビル市役所



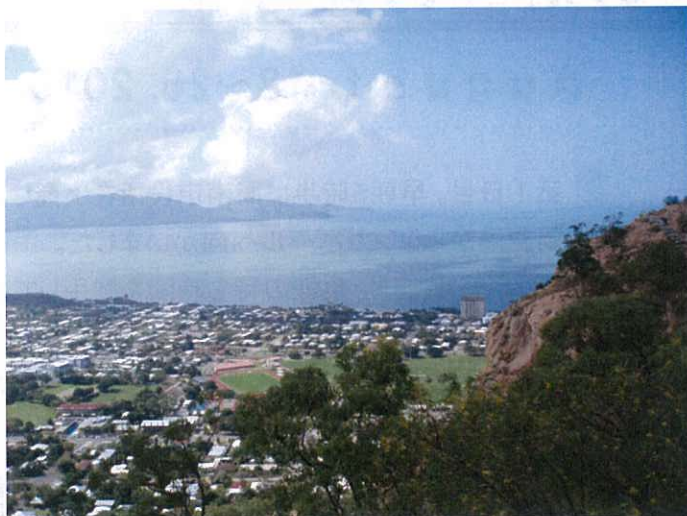
タウンズビル市から旧日本領事館が  
描かれた水彩画が寄贈されました



姉妹都市20周年記念



## キャッスルヒルにて(3団体合同)



● 市長表敬訪問の後、バスでキャッスルヒルへ登りました。ここからは市内が一望でき、豊かな緑と美しい海や港を持つ素晴らしい景観を目にしました。このような素晴らしい町に滞在できることに感動し、期待も高まりました。長時間のフライトで疲れのあった団員達も、笑顔が戻った時間でした。

## ホストファミリーとの初対面



● ホストファミリーとの初対面です。カルバリー・クリスチャン・カレッジに到着すると、ホストファミリーが私達を待っていました。その他の学校の生徒達も、興味深そうに私達を見ていました。この場で公式訪問団、文化訪問団とお別れし、団員達はそれぞれのホストファミリーと出会い、帰宅していきました。英語コミュニケーションのスタートです。

8月20日(金)

## 教室見学の様子

● 登校初日の朝、前日体調を崩していた団員も元気を取り戻した様子で、ホストファミリーと良いコミュニケーションが取れているようでした。午前中は英語クラスが主で、途中、オーストラリアの生物が展示してある教室の見学があり、記念撮影をしました。その写真は、後日お別れ会の時、校長先生から団員一人ひとりにプレゼントされました。





## プレゼント交換



● 学校とのプレゼント交換は、私達の教室の中で行われました。香田さんはもう一度、校長先生に英語で挨拶をしました。

午後は、学校中が学園祭の準備で授業が無く、私達も準備の手伝いやステージ練習の見学をして過ごしました。一旦帰宅し、夕方には学園祭に再び集まり、屋台で買い物したり、ステージ見学したりと団員同士、あるいはホストファミリーと一緒に、学園祭を楽しみました。

8月21日(土)

## カルチャーフェスタ参加



● 土曜日は終日ホストファミリープログラムで登校はありませんでした。午前中は自由にホストファミリーと過ごし、午後は地元最大級のお祭りカルチャーフェスタのパレードに、訪問団3団体とホストファミリーで参加しました。

約1kmの距離を交代でお神輿を担ぎ、結構ハードでしたが、沿道には沢山の人が見学に訪れていて、私達の「ワッショイ！」の掛け声も、どんどん元気よく大きくなっていきました。

訪問団全員の一体感が生まれたパレードでした。

8月22日(日)

## ビラボンゴ・サンクチュアリにて

● 日曜日も終日ホストファミリープログラムでした。ホストファミリーとの過ごし方は、ショッピングやホームパーティなど様々だったようですが、いずれも、団員達にとってホストファミリーとの交流を深められた、とても充実した1日だったようです。

私はビラボンゴ・サンクチュアリ(野生動物保護園)に行きましたが、何組かのホストファミリーと団員に出会えました。彼らのコミュニケーションの様子や笑顔を見て、ホストファミリーとの打ち解けた関係を感じられました。







- 登校2日目、学校プログラム最終日です。午前中は初日と同様、英語クラスでしたが、団員達の様子が初日とずい分変化がありました。団員同士が打ち解け、クラスに活気がありました。

## お別れ昼食会

- 午後のお別れ昼食会です。お別れ会の出し物では、みんなでおいがみをしました。ホストチュードントやホストファミリーも集まって、会場のあちこちで、一生懸命教えていました。「鶴の折り方わかりません～」と助けをを求める男子団員もいましたが、通訳の河村さんにもお手伝いいただき、折鶴を完成させようと頑張っていました。



## おいがみ、空手披露

- お別れ会のもう一つの出し物は空手です。ちょうどウッドデッキをステージにして、空手経験者の野田君の掛け声で、みんなで型を披露しました。最後は、野田君、金子君、廣松君の3人が最前列で頑張ってくれました。集まったみなさんからは、温かい拍手をいただきました。



- お別れ昼食会は、外のウッドデッキがある場所で、芝生の上に椅子を並べて、明るい日差しの中、オープンな雰囲気で行われました。学校で仲良くなった生徒達とも、積極的にコミュニケーションがとれている様子で、この日が登校最終日と思うと、もう少し一緒に過ごさせてあげたい気持ちになりました。







学校から花束をいただきました(お別れ会)

● 空手を披露した後、訪問団を代表して、長谷部さんがお別れの挨拶をしました。彼女も英語でチャレンジです。学校からは記念の花束と、校長先生から一人ひとりに記念品(写真と校章バッジ)をいただき、団員達は思いがけないプレゼントに感激していました。

お別れ会には、訪問団のお世話をさせていただいたスーザン・ロバーツさんも参加され、私達の交流の様子を見守っていらっしゃいました。

お別れ会終了後は、ホストチュードントと一緒にそれぞれ午後の授業へ分かれて参加しました。授業終了後は下校となり、学校プログラムは終了しました。

8月24日(火)



### お別れの朝の様子(学校にて)

● タウンズビル滞在の5日間は天候に恵まれ、最終日の朝も青空が晴れ渡っていました。ホストファミリーとの別れは寂しそうでしたが、この青空が、私達の出発を明るいものにしてくれました。元気よくバスに乗り込み、空港へ向かいました。学校へ向かう途中の道路で交通事故があり、空港への移動が心配されましたが、影響なく到着でき安心しました。

### シドニー(ダーリングハーバー)

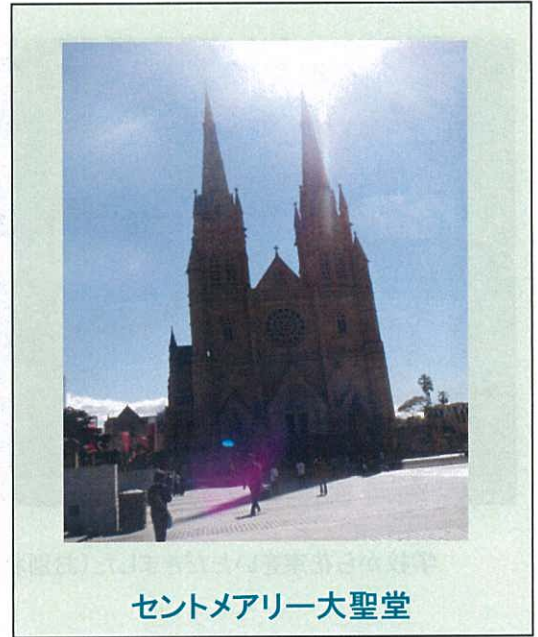
● 午後、ブリスベンを經由してシドニーへ到着。タウンズビル市とは全く違う街並みです。気候も肌寒く、道行く人々はジャケットやコート姿でした。ショッピングセンター等でお土産のお買い物を楽しみ、レストランで食事した後、ホテルへチェックインしました。





8月25日(水)

昼食の後、空港へ向かう団員達



セントメアリー大聖堂

● シドニー滞在2日目。朝は冷え込みましたが、日が高くなるにつれて温かく過ごしやすい天気になりました。市内観光は、現地ガイドさんの案内で、オペラハウスやハーバーブリッジが観えるミセス・マッコリーズポイント、オペラハウス、セントメアリー大聖堂を訪れました。どのポイントでも観光客が多く、日本人の中学、高校生の団体も多く見かけました。

観光を終え、ダーリングハーバーの一角にあるレストランで昼食を済ませた後、シドニー空港へ。シドニーからシンガポールへは約8時間20分かかり、到着したのは現地時間の夜9時を過ぎたころでした。シンガポールからの乗継便は夜中の1時出発でしたので、空港内では約3時間の待機時間がありました。

長い移動時間のうえ、時間帯が夜でもあり、団員達は疲れていたと思います。しかし、空港内は夜にもかかわらず多くの人が動き、お土産店やレストランが開いて華やかでしたので、仮眠をとるよりも、空港内の見学やウィンドウショッピングをして時間を過ごしている団員もいました。

8月26日(木)

● 夜中、シンガポールを出発すると、団員達は、始め割と元気におしゃべりをしていましたが、すぐに静かになり、眠りについたようでした。

福岡空港へ到着した朝は、入国手続き、新幹線に乗るため博多駅へ移動、とテキパキと動かなければならぬ状況でしたが、重いスーツケースを運びながらも、団員達はしっかりと迅速に行動してくれました。

徳山駅に到着し、保護者の方々や協働政策課のみなさんに迎えられ、団員達もほっとしたと思うのですが、その様子を見て、私自身が最後まで持っていた緊張感がやっと解けるのを感じました。

駅構内で行われた解団式で挨拶を聴いている団員達の表情は、出発のときと比べて、しっかりとした表情で、「やり遂げた」という自信が感じられました。これからどんな目標を持って成長していくのか、頼もしく感じながら、帰宅する彼らの後姿を見送りました。



# ☆☆ Pictures ☆☆

タウンズビル市訪問までの事前説明会や帰国後の報告会でのようすを紹介します。



募集説明会のようす（4月29日）  
市民交流センターにて



事前説明会のようす（6月～7月）



お別れ会での出し物の練習（空手&折り紙）



パレードで踊る盆踊りの練習  
（文化訪問団・日本舞踊の皆さんが指導）

## 8月12日（木）公式・文化・青少年訪問団の合同結団式 徳山保健センター



結団式では、訪問団員一人ひとりの紹介と、各団体の代表者があいさつをしました。

青少年訪問団は、廣松君が代表であいさつをされました。



## 10月9日(土) 合同報告会 新南陽ふれあいセンター

合同報告会では、公式・文化・青少年訪問団がそれぞれタウンズビルで印象に残ったことや、今後この経験をどのように役立てていきたいかなどを発表しました。保護者の方や、各学校長、先生も参加し、皆でタウンズビル市での思い出を共有しました。



公式訪問団 発表の様子



文化訪問団 発表の様子



青少年訪問団 発表の様子



同行者 発表の様子





# CULTURAL FEST 2010

August 18-22, 2010

カルチャーフェスタは1995年にスタートし、今年で16回目を迎えるお祭りです。

5日間にわたり、ステージでは様々な文化圏の伝統的な歌や踊りが披露されるほか、各国の料理を楽しむこともできます。周南市は、タウンズビル市と姉妹都市提携20周年の記念の年に、カルチャーフェスタへの参加依頼を受け、文化訪問団はステージで日本舞踊と尺八演奏を披露し、3団体合同でパレードにも参加しました。

## ステージでのパフォーマンス

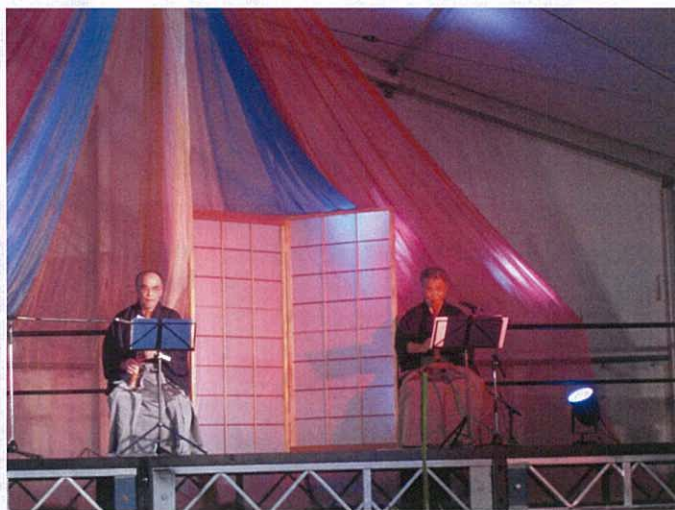
アポリジニ



市長オープニング挨拶



文化訪問団パフォーマンス





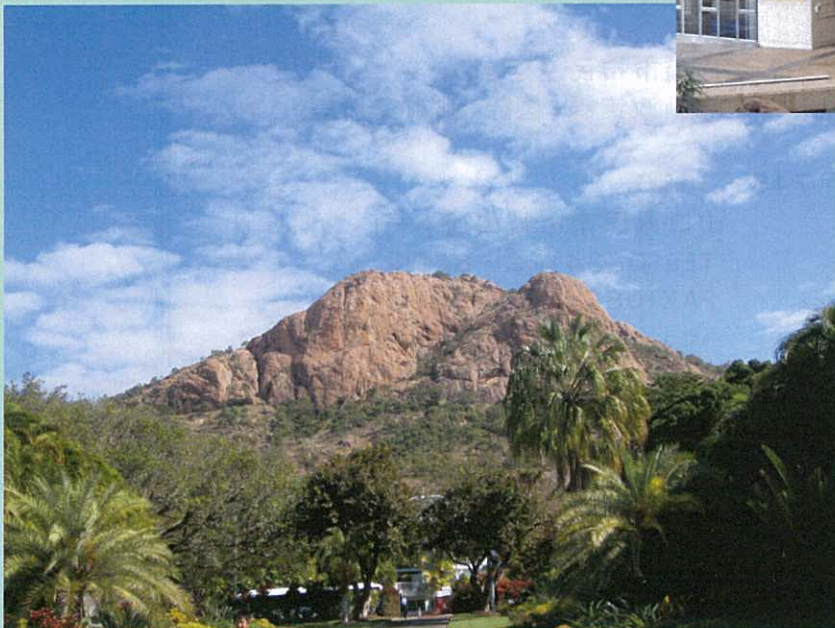
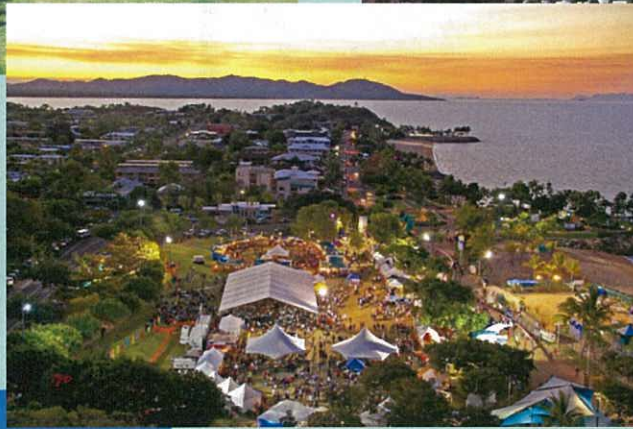
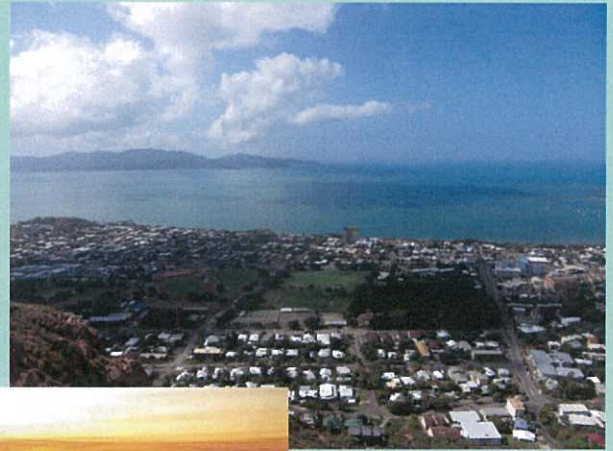
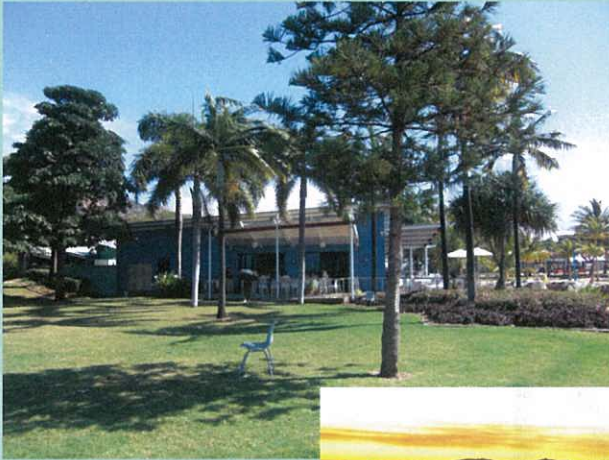


# パレードのようす





# Townsville







発行 周南市市民生活部  
協働政策課 国際・都市交流室

〒745-8655

山口県周南市岐山通1-1

TEL(0834)22-8591

FAX(0834)22-8338

<http://www.city.shunan.lg.jp>